

ゆずり葉

旭中 学校だより 第13号
令和4年 3月 25日
電話番号 48-5631

今年度も大変お世話になりました

22日の思いもよらぬ雪で、桜の木も「まだ早いぞ、もうちょっと待ってみよう」と言われているようで、開花に向けて十分にエネルギーをためて、つぼみを膨らませています。それぞれの道を歩み出した卒業生の夢や希望、4月から新年度を迎える在校生や新入生の思いを表しているかのような力強い息吹を感じさせられます。

さて、本日は、令和3年度の修了式になります。新型コロナウイルスの関係で、今年度も様々な教育活動が制限され、変更や中止せざるを得ない状況にあった1年ではありましたが、保護者の皆様のご理解とご協力によりお陰様で無事に終わることができましたことを心より感謝申し上げます。

春休みは、大きな節目となります。それぞれ来年度のステージアップに備えて、新たな心持ちで過ごすよう各家庭でもご指導ください。まだまだ、新型コロナに関しては、予断を許さない状況であります。引き続き感染防止に注意を払ってください。



第33回卒業式

3月11日、第33回旭中学校卒業式が挙行されました。今年度も新型コロナウイルス感染防止のため、縮小しての式となりましたが、それぞれがそれぞれの立場で卒業式に向き合うことができました。1・2年生は、卒業式を迎えるまでの準備や見送りで頑張り、卒業生自身も立派な態度でよき卒業式となるよう努めてくれました。

具体的には、「3年生を送る会」の企画運営を休み時間等を使い、心温まる手作り感いっぱいの企画で、3年生を楽しませてくれました。オンラインという形ではありましたが、気持ちは十分に伝わるものでした。卒業式の準備・片付けでは、テキパキと仕事をこなし、卒業式の朝の見送りでは、アンブレラやオリジナルタオルを使い、メッセージを送ってくれました。この行事を通して、1・2年生は、それぞれ進級するに当たり、頼もしさを感じられ、ひとまわり大きく成長した1・2年生の姿が見られました。

